

消費者の権利と責任とは何だろう

- ① 教科書 p.200 の「考えてみよう」について、あなたならどのような行動をとるか考えて書きましょう。

- ② 消費者の権利と責任について、それぞれ生活の中から具体例を挙げましょう。また、自分がすでにできているものには◎，すぐにできそうなものには○，努力を要するものには△でチェックしましょう。

| | 内容 | 具体例 | チェック |
|--------|-------------------|-----|------|
| 消費者の権利 | 安全を求める権利 | | |
| | 知らされる権利 | | |
| | 選択する権利 | | |
| | 意見が反映される権利 | | |
| | 補償を受ける権利 | | |
| | 消費者教育を受ける権利 | | |
| | 生活の基本的ニーズが保障される権利 | | |
| | 健全な環境を享受する権利 | | |
| 消費者の責任 | 批判的意識を持つ責任 | | |
| | 主張し行動する責任 | | |
| | 連帯する責任 | | |
| | 環境への配慮をする責任 | | |
| | 社会的弱者に配慮する責任 | | |

自己評価

▶消費者の権利と責任について理解できましたか。

(A ・ B ・ C)

▶消費者の権利と責任にあてはまる場面を考え、自分の消費行動を工夫できましたか。

(A ・ B ・ C)

エネルギー消費について考えよう

- ① 教科書 p.202 の「考えてみよう」を見て、生活行動のどのような場面でエネルギーを使っているか考えてみましょう。

- ② 次の言葉について説明しましょう。

① 化石燃料

② 地球温暖化

- ③ エネルギー消費を減らす方法には、どのようなものがあるか考えて書きましょう。

①自分1人でできること

②家庭でできること

③地域や国、企業がしていること

自己
評価

▶自分や家族の消費行動が環境に与える影響を理解できましたか。

(A ・ B ・ C)

循環型社会を推進する取り組みについて考えよう

① 生活の中で、環境のことを考えて取り組んでいることを挙げましょう。

※友達が発表した内容を赤ペンで記入しましょう。

② 循環型社会を推進していく3R（スリーアール）の取り組みについて、自分にできることを考えてまとめましょう。

| リデュース（発生抑制） | リユース（再使用） | リサイクル（再生利用） |
|-------------|-----------|-------------|
| | | |

③ 私たちが使う製品には、リサイクルや分別収集のために付けられた識別マークや、再生利用商品などの環境にやさしい商品に付けられた環境マークがあります。教科書 p.198を参考にしてマークを探しましょう。

| | マークの絵 | マークが付いている製品 |
|-----------|-------|-------------|
| 識別 マーク | | |
| 環境 マーク | | |

持続可能な消費生活を目指そう

- ① 教科書 p.206 の「考えてみよう」を見て、ひとつの衣服ができるまでにどのような人や物などが関わっているか考えましょう。

- ② 「買い物は投票」について、() に適切な語句を入れましょう。

ある商品を買うことは、その商品を作った事業者を () することであり、選挙に例えれば、私たちの貴重な1票を () することと同じ意味を持ちます。一人一人の () がよりよい () をすることで、よりよい商品を社会に () させることになり、結果的によりよい社会を築くことになるのです。

- ③ 次の言葉について説明しましょう。

① SDGs (持続可能な開発目標)

② エシカル消費

- ④ 持続可能な消費生活を目指して、すぐにできそうな消費行動を書き出しましょう。
